CLEAN DIESEL TE

パジェロと共に、時代の向かう先へ。クリーンディーゼルが誇る先進の環境&走行

3.2L コモンレール式 クリーンディーゼルエンジン(DI-D)

飛躍的な進化を遂げ時代にマッチする高性能を手に入れた、クリーンディーゼルエンジン(DI-D:ダイレクト・インジェクション・ディーゼル)。NOx(窒素酸化物)やPM(粒子状物質)の排出を大きく削減したクリーン性、振動や騒音を抑えた静粛性、高出力・高トルクで力強い走り、平成27年度燃費基準(JC08モード)を達成した低燃費性など、多くの優れた特長を備えたエンジンです。

■排出ガスをクリーン化

最先端の排出ガス浄化技術で、大気汚染の原因となるNOxやPMを大幅に低減し、世界的にも厳しい平成21年排出ガス規制(ポスト新長期規制)をクリア。燃焼効率が良いためCO2の排出量も抑制できるなど、高い環境性能を備えています。

■上質で快適な走りを実現

コモンレール式燃料噴射システムが高い燃焼効率を実現し、振動と騒音を大幅に低減。高い静粛性を達成しています。さらに圧縮比低減などの燃焼改善やVG(Variable Geometry=可変容量)ターボチャージャーと相まってエンジンの高レスポンスを引き出し、幅広い回転数域においてトルクフルな走りを発揮します。

■優れた経済性を発揮

改良を加えたコモンレール式燃料噴射システムによって、ディーゼルならではの低燃費性がさらに進化。JC08モードでの燃料消費率はSUPER EXCEEDが10.0km/L、EXCEED・GR・VR-Ⅱが10.4km/Lを実現し、平成27年度燃費基準を達成しています。

■数々の先進デバイスを搭載

排出ガス再循環(EGR)システムの効率を高めるEGRクーラーをはじめ、吸入空気量を検出するエアフローセンサー、吸入空気量を調整する電子制御スロットルバルブなど、燃料供給や燃焼の最適化システムを多数採用。ハイテクノロジーによる高精度制御を実現します。

■減速エネルギー回生システム

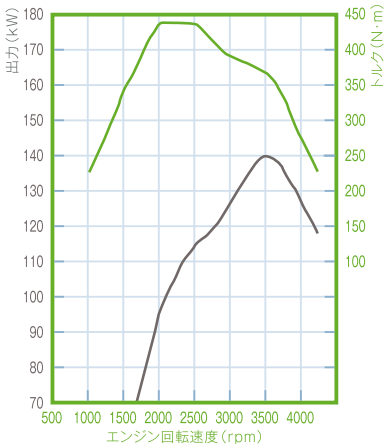
減速時のエネルギーで発電した電気をバッテリーに集中充電。アイドリングや走行中に、蓄えた充電分を消費するまで発電を抑制。その間は発電機を駆動するためのエンジン負担が軽減され、燃費性能の向上へ貢献するシステムです。

3.2L コモンレール式 クリーンディーゼルエンジン(DI-D)

最高出力(ネット) 140kW〈190PS〉/3500rpm
最大トルク(ネット) 441N·m〈45.0kgf·m〉/2000rpm
JC08モード 燃料消費率(国土交通省審査値)※ 10.4km/L*

*EXCEED、GR、VR-Ⅱ。SUPER EXCEEDは10.0km/L。

■3.2L エンジン性能曲線

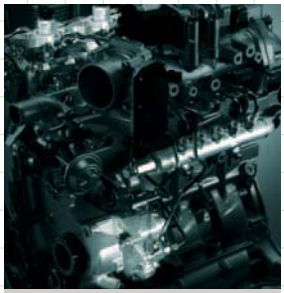


取得税・重量税 免税 環境対応車普及促進税制適合車

クリーンディーゼル車は、環境対応車普及促進税制に基づき、ご購入時の自動車取得税と自動車重量税が免税となります。またグリーン税制対象となるため、新車登録翌年度の自動車税が軽減されます。詳しくは営業スタッフにおたずねください。

クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金対象

クリーンディーゼル車は、クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金の対象車となっており、代金の支払いを完了させ、車両登録後1ヶ月以内に次世代自動車振興センターに申請書を提出し、審査のうえ交付が決定されることにより、補助金の交付が受けられます。申請期間、並びに申請にあたっての条件については営業スタッフにお問い合わせください。



コモンレール式 燃料噴射システム 5 6 7

燃焼を高精度でコントロール

コモンレール式燃料噴射システムは、燃料を高圧化して供給する高圧燃料ポンプ、高圧燃料を蓄えるコモンレール(蓄圧容器)、電子制御インジェクター(燃料噴射装置)、その他センサー類、およびこれらを制御するコンピューターによって構成されており、理想的な燃焼を実現します。最大1800気圧という超高圧で霧状に噴射された燃料は、均一に燃えるので、不完全燃焼が原因となるPMの発生を抑制し、排出ガスの清浄化に寄与しています。また、複数回の緻密な噴射コントロールにより急激な燃焼を抑えることで、NOxや騒音の発生も抑制。エンジンの回転数などによらない噴射圧力コントロールで、排出ガスのクリーン化、低騒音化、低燃費化、高出力化を実現しています。

カットモデルによる撮影

VG ターボチャージャー 2

トルクフルなレスポンスを実現

タービンに備えた可変ノズルベーンを、エンジンの低回転時には閉じ、高回転時には開くことで排出ガスの流れを制御し、エンジンの全作動範囲において最適な過給を実現。高トルクを確保するほか、燃費低減やPMの抑制にも寄与しています。

※燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。⚠:注意●DPFランプとグローランプの点灯・点滅に関する詳細については、取扱説明書をご覧いただくか、営業スタッフにおたずねください。